

～収集ボランティアのすすめ～

収集ボランティアは、1人ひとりのちょっとした気遣いでできるボランティア活動です。収集することで女性支援活動に活かされたり、車いすを提供できたり、障害者の方の働く機会を支援したり福祉に役立つ活動です。

草津市ボランティアセンター（草津市社協内）は、多くの皆さんのボランティア意識を高めるために、住民の皆さんや学校、企業などに協力を呼びかけこの活動を広げています。

収集物がどのように役立てられるのか紹介します

使用済み切手

記念切手

キャラクターやシリーズもの、〇〇記念と表記のあるもの、変形の切手など記念切手は、消印の有無は問いません。



普通切手

広く一般に流通し、よく見かけるもの消印の日付と地名が残るよう切手周辺を1cm程度残してお切りください。



得られた収益は、ジョイセフが途上国や被災地で行う女性支援活動資金になります

約2キログラムで
使用済み切手

たとえばザンビアでは1人の女性が助産師の立会いのもとに施設で安全に出産することができます

ペットボトルキャップ

ボランティアセンターへ集められた後、市内の障害者の作業所へ送ります。



ペットボトルキャップは作業所での洗浄・分別といった仕事のひとつになっており、障害者の「働きたい」を応援しています。



工場でプラントナーに加工され、再利用されます。

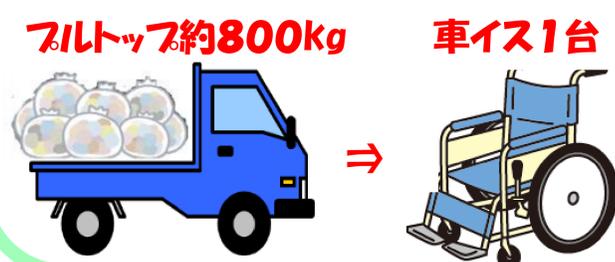


プルトップ

ボランティアセンターへ集められた後、朝日新聞販売所（ASA）へ送ります。



まとめてリサイクル工場へ送られます。プルトップ約800kgで車イス1台と交換できます。



車イスは県内の福祉施設などに寄贈され、活用されます。



使用済み切手・ペットボトルキャップ・プルトップは、いつでも草津市ボランティアセンター（☎562-0084）までお持ちください！

